



【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

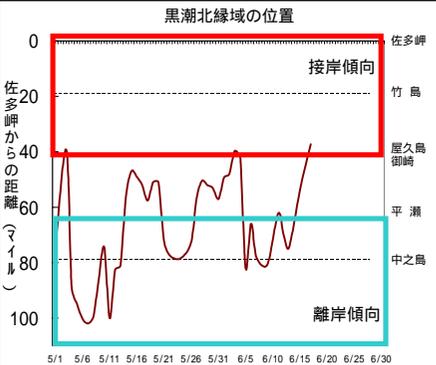
黒潮北縁域は前週より北上し、6月17日現在、屋久島御崎の北4マイル付近にあり、接岸している。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は6月18日現在、71マイル付近にあり、離岸している。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、前週と比較して、鹿児島、竹島、甌海峡は0.3～1.3 降温し、他の海域は昇温した。平年比較では、中之島は“かなり高め”、鹿児島、佐多岬は“平年並み”、竹島、甌海峡は“やや低め”、他の海域は“やや高め”となった。



表面水温

定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.4	+0.3	+0.4	やや高め
鹿児島	22.5	-0.3	-0.4	平年並み
佐多岬	23.1	+0.3	-0.2	平年並み
竹島	23.3	-0.7	-1.1	やや低め
屋久島御崎	26.2	+1.8	+1.1	やや高め
中之島	27.3	+0.3	+0.9	かなり高め
笠利崎	26.2	+0.3	+0.6	やや高め
与路島	26.3	+2.0	+1.3	やや高め
与論	26.7	+1.9	+1.0	やや高め
甌海峡	22.2	-1.3	-0.7	やや低め
甌島西	23.1	+0.2	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は6/17～6/18
串木野 - 甌定期客船観測は6/17
甌島西(浮魚礁)観測は6/18

【漁況】

定置網

甌海域では、ケンサキイカ(10～20cm)が50～60kg/日の入網。西薩南部海域では、ヒウオ(100～110g)が300～500kg/日、ウスバハギ(1.2kg)が100～200kg/日、ブリ(2.5～2.8kg)が100尾/日の入網。鹿児島湾薩摩半島側では、マアジ(10cm)が1トン/日、ハガツオ(500～600g)が1～2トン/日、1日のみブリ(2.5kg)が520尾の入網。鹿児島湾口大隅半島側では、ブリ(5～6kg)が20尾/日、カクチイワシ(8～10cm)が120kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で50統がマアジ小、カクチイワシ、ウルメイワシ主体に62.4トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、マアジ、チダイ主体に9.1トンの入網。熊毛海域では、マアジ(200～400g)が200～300kg/日の入網。

バッチ網

西薩海域では多いところでチリメンを2日間、1～2トン/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2211報)			
								前週	前週	前年同期	前年同期
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	0	-		-		1	2	3	34
		中	12	51	長島 甌東 甌西	カクチイワシ78 マアジ仔8 マアジ小5	4.2	29	182	25	133
	枕崎	大	1	32	甌	ゴマサハ豆49 カクチイワシ49	31.8	0	-	2	54
		中	10	166	黒島沖 内之浦沖 立目崎沖	ゴマサハ中44 ウルメイワシ33 マアジ豆7	16.6	14	189	16	405
	内之浦	中	0	-			-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	1	32			31.8	1	2	5	88	
	中	22	217			9.8	43	371	41	538	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-			-	0	-	0	-	
棒受網	阿久根	46	41	阿久根沖 長島	カクチイワシ63 ウルメイワシ16 キビナゴ12	0.9	71	57	72	56	
	内之浦	1	1		ウルメイワシ100	0.7	5	3	9	8	
定置網	内之浦	50	62		マアジ小29 カクチイワシ20 ウルメイワシ16	1.2	55	104	56	165	
刺網	阿久根	66	10	甌 牛深沖	キビナゴ100	0.2	120	27	89	17	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-		-	0	-	0	-	
		小	0	-			-	0	-	1	16
	海外旋網	海旋	0	-			-	2	867	0	-
		山川	中	11	83		カツオ小75 キルガ12 マチ5	7.6	9	75	8
	海旋	1	509		カツオ小94 カツオ中6	508.5	2	1422	0	-	
	瀬戸内	小	8	16		マチ60, カツオ22, キルガ18	2.0	9	8	5	3

キビナゴ刺網

甌島海域では多い船で3～7箱/隻・日の漁。西薩南部海域では3～5箱/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では2～8箱/隻・日の漁。

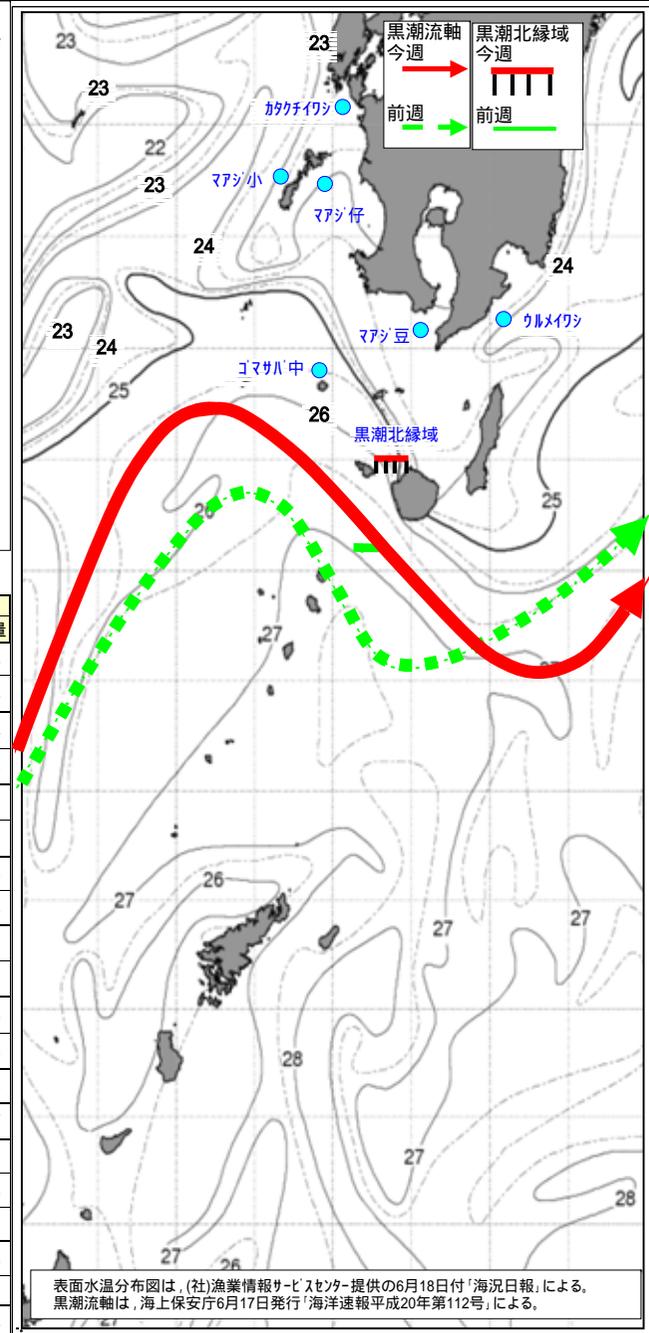
トウオロブ曳網

屋久島海域では、2日間のみ、中ヒを10～20箱/統・日、セミヒを60～130箱/統・日、青ヒを7～15箱/統・日の漁。

種子島海域では、中ヒを30箱/統・日の漁。

その他

ごち網は西薩海域で多いところでマダイ(1kg前後)を20～30kg/隻・日の漁。刺網は西薩海域でシロギス(60～70g)を10～40kg/隻・日の漁。かご漁業は西薩海域でサハブ(200～500g)を50～100kg/隻・日の漁。曳網は甌島海域でカツオ(2kg)を10～20kg/隻・日、西薩南部海域でハガツオ(500～600g)を50～100kg/隻・日の漁。一本釣は大隅半島南部海域でゴマサハ(600～700g)を20～30kg/隻・日、熊毛海域でゴマサハ(600～700g)を70～250尾/隻・日の漁。大隅半島南部海域では潜水器でトサカリを100～150kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の6月18日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁6月17日発行「海洋速報平成20年第112号」による。